

患者様へ

アクトス、メタクト、ソニアスに含まれる成分に関する
米国FDAによる声明について

患者様に服用いただいております糖尿病治療薬「アクトス」、「メタクト」、「ソニアス」に含まれる成分（ピオグリタゾン塩酸塩）につきまして、このたび、米国食品医薬品庁FDAは、患者様向けの注意喚起を下記のとおり発表いたしました。

現在、弊社においてもこれらの薬と膀胱癌との関連性について検討しており、日本国内における注意喚起につき規制当局と検討しています。

つきましては、今後の治療方針に関しては、主治医の先生とご相談いただき、くれぐれもご自身の判断で薬の使用を中止しないようお願い申し上げます。

なにとぞ、ご理解たまわりますようお願い申し上げます。

平成23年6月16日
武田薬品工業株式会社

<米国における患者さんへの注意喚起>

- ・ピオグリタゾン服用する場合には膀胱癌になる可能性が上昇するかもしれない。
- ・膀胱癌の治療を受けている場合は、ピオグリタゾンは服用すべきではない。
- ・膀胱癌を疑わせる症状（尿が赤くなった場合、急な尿意や排尿痛、背部痛あるいは下腹部痛）がみられた場合は速やかに医師に連絡すること。
- ・ピオグリタゾンによる治療に関して質問や不安がある場合は、医療関係者に連絡すること。

等